網走市新庁舎建設に係る説明会 議事録

説 明 先:西地区

開催日時:令和元年7月8日(月)18時00分~19時30分

説明会場:西コミュニティセンター

出席者:18名

Q1. 検討委員会に建築関係に携わっている委員はいるか?

・ 建築士会網走支部の代表が委員になっている。

Q2. 若い世代は高台に多く居住し、金市舘が本当に主たる場所なのか疑問である。 都市計画の見直しはされているのか?

- ・現行の都市計画マスタープランは、平成 15 年度~令和4年度を計画期間として、 平成29年度に見直しを行っている計画で、土地利用や都市基盤整備等の方針が記載されている。
- ・まちづくりの拠点として中心市街地区を「都市拠点」、潮見地区などの住宅地を「身近な生活拠点」、駒場・つくしヶ丘の3・3・3・本通沿道を「沿道商業ゾーン」として位置付けている。また、三眺・大曲から中心市街地に至る国道238号・39号、4条通沿線、及び中心市街地から駒場・つくしヶ丘の3・3・3・本通沿道を「骨格軸」と位置付けている。

Q3. 防災計画上の庁舎の位置付けはされているのか?

- ・地域防災計画では庁舎の位置は定めていないが、市役所の全ての機能を挙げて生命・財産を守ることがその使命であり、また、防災・復旧についてもしっかり責任を持った活動ができる機能を持つことが求められている。
- ・しかし、現庁舎、現機能で十分に果たせているかということについては、難しいと 考えている。例えば昨年のブラックアウト時には、自家発電機は設置していないこ とから移動式の発電機のみだったことや、そもそも庁舎の耐震性能が不足している。
- ・新しい庁舎について、金市舘ビル跡地周辺敷地では高層になることが想定されることから、上階に一時避難スペースを設ける、非常用発電機を上階に設置するなど中心市街地の安全性向上、災害対策本部としての強化を図りたい。
- ただし、津波については、現在の津波ハザードマップでは浸水想定区域ではなく、 見直しの時期が未定であることから想定外をどのように想定するか苦慮している。
- 国道、道道は緊急輸送道路に指定されており、災害発生時に道路の確保が優先的に行われる。そのため、国道や道道に面した敷地は災害時のメリットが多い。候補地のうち国道、道道に接しているのは現庁舎と金市舘ビル跡地周辺敷地のみで、高台地区は市道しかない。
- 他の説明会では陸のみではなく、空や海からの支援が受けられるのではないかとい

- うご意見があったが、夜間や気象条件の影響を受けることから、やはり陸路をしっかり確保しなければならないと考える。
- ・以上により、金市舘ビル跡地周辺敷地が適地であると考えた。
- Q4. 金市舘跡地では防災拠点として敷地が狭いのではないか? 一時避難の考えは良いが、集まるには狭いと考える。高層にしたり、ドクターヘリポートを設置するにしてもお金がかかる。
- ・災害があった際に下エリアの住民を全て庁舎に収容するのは不可能であるが、被害を最小限にしたいという考え方。
- Q5. 防災の観点では市庁舎は考え方が違い、庁舎はみんなを一時的に預かれば良い という問題ではなく、もっと周りの人達のことを考えて行動できる場所になけれ ばならない。道路も国や道の援助を受けるのではなく、市の力のみで対応できる ようにすれば良い。
- 本来は防災拠点なので避難者を受け入れることはあまり好ましくないと考えられているが、最低限、命を守るということに貢献していくならば、避難者を一時受け入れることは行わなければならない。
- これまでの経験で、暴風雪や水害、ブラックアウトなどの災害では、市の力だけではどうしようもないことがあった。開発局、振興局、警察、気象台、自衛隊の連絡員が来てさまざまな連携の中で対応を行った。官公署との距離は他の候補地よりも優位性が高い。
- Q6. 現在のバスターミナルにターミナルとしての機能は無いのではないか?
- ・バスターミナルについては、市がコントロールできるものではないが、金市舘ビル 跡地周辺敷地に決まれば、何かしらのアクションが出てくると期待している。
- ・公共交通のあり方を別部署が検討しているが、民間の力を期待したい。
- Q7. 議会を傍聴しても議員の誰が話をしているかわからない。市民がちゃんと見れるようにしてほしい。
- ・身近な議会のあり方について、今後検討が必要と考える。議会でも議論されると思うし、検討委員会でも検討していただく。
- Q8. 検討委員会の構成委員や議事録などタイムリーに公表すべきと考えるがいかがか?また、市長から検討委員会への諮問内容を全て示すこと。
- 公募委員がどのような判断で選ばれたか含めて公表する。
- ・議事録についても経過を含めて公表する。
- 諮問書についても公開する。

- Q9. 基本構想策定の中でパブリックコメントは誰が行うのか?
- パブリックコメントは市が行う。
- Q10. 市民と検討委員会の意見交換の場はあるのか?
- 検討委員会の委員が、直接意見交換の場に出ることは想定していない。
- Q11. 都市計画法、建築基準法上の建物の大きさの上限は?7階建ては建てられるのか?
- ・建築基準法では商業地域で建ペい率 80%、容積率 400%に指定されており、制限 の緩やかな地区である。
- 面積の制限としては敷地面積に対する制限がある。また、高さについても道路や隣地境界に対する高さ制限がある。
- ・何階までという規制ではないが、ある程度の大きさの建築物が建築可能な地区である。
- Q12. 金市舘跡地周辺の営業施設を取得する噂を聞いているが、用地取得費や移転 補償費は起債対象か?
- 市では金市舘跡地の土地や周辺の商業施設を買い上げる予定はない。
- 起債は建物工事費のみである。

Q13. もう金市舘跡地で決まったのではないのか?

- 庁舎の位置は条例で定めることになっており、現在は市の考え方を説明し、市民の 意見を聞くための説明会を行っている段階である。
- スケジュールは2020年9月議会で条例を提案したいと考えている。
- Q14. 狭いところに建設して不便な庁舎であってはならない。狭くて我慢はするけど安く建設できるのが良いのか、多少お金はかかるけど便利な庁舎が良いのか、 選択する分岐点を示すべき。
- ・今より不便になってはいけないと考えている。場所についても例えば向陽ヶ丘地区 の方は、高台に建設した場合には不便になるとの声もある。駐車場の広さについて も地域ごとの意見があり、十分に議論したいと考えている。

Q15、旧網走高校の解体費は?取得?寄付?

- ・庁舎整備以外のことなので解体費は即答できない。
- 土地、建物、寄附金を当時、寄付を受けて市が活用していた。
- Q16. 津波は絶対に起きないと思うが、現在は想定外が頻繁に起こっており、みんな心配なんだと思う。もう少し慎重にすれば科学的に大丈夫だという根拠が出

てくるのではないか?利便性については理解するが、もう少し慎重に検討すべき。

・大きなお金をかけて整備するのだから、時間をかけて慎重に議論すべきというご意見があるが、国からの支援を諦めて全額を市で負担をする選択とするかどうかという中で、市としては財政支援を受けるために限られた時間の中で進めたい。

Q17. 南5条通りはどうするつもりか?

- ・金市舘ビル跡地は駐車場やイベント広場として使用し、5条側の市有地に庁舎を建設したいと考えており、市道南5条通りは廃道として、駐車場から庁舎へ安全に通行できるようにしたいと考えている。
- ・南5条通りには光ケーブルが埋設されており、掘り起こさないで建設できる方法を 検討する。
- Q18. 面積を小さくしたいと言うが、現在の面積で足りているのか?災害対策本部を設置するような大きな会議室もない。その他の機能を入れた時には大きくなるのではないか?
- ・人口減少により将来の市職員数は減ると思う。また、パソコン運用の見直しなど執 務スペースの圧縮を含めて面積を圧縮したい考えである。
- 市民利用スペースは、相談室の設置など検討したい。
- 情報セキュリティなど新たな整備はあると思うが、本年の秋以降に検討していきたい。
- ・市民アンケートや若い世代などの意向を聞いていきたい。
- Q19. 庁舎へ一時避難した後に、避難が長期間に渡る場合は、避難者はどこに行けば良いのか?
- 安全が確認された後に、学校やコミセンなどの指定避難所に移動していただくことになる。
- Q20. 候補地別のコスト比較がないから判断が難しい。建設費をもっと詳細に示すべきでは?7階建てが本当に 50 億円で建設できるのか?エレベーターは3基必要になる。
- 建設位置によって建て方も変わることから、現在お示しできるのはこの概算額までである。
- Q21. 金市舘ビル跡地の場合、防災の関係では地下シェルターのようなものを検討 してみてはどうか?または、災害時は高台地区の学校等で災害対策機能が果た せるような分署のようなことはできないか?
- 現在、現庁舎が機能しないような場合は、潮見の消防南出張所で指揮を執ることに

なっており、2段構えの体制になっている。

- (ご意見)4条商店街はほとんど人通りがなく、庁舎を建設して人が増えるか?現庁舎を増築して食堂にして市民を集めた方が良いと思うが?現庁舎からはニッ岩、帽子岩、流氷など遠くまで見える。現庁舎位置の方が良いと思う。
- (ご意見) 現庁舎敷地が良いと思う。
- (ご意見) 現庁舎の眺めは良いことから、4階、5階を増築して食堂にしたら良いと 思う。
- (ご意見)金市舘ビル跡地で現在開催されている「らるあーと」は賑わっているため、 無くさないでほしい。また、周辺の居酒屋などはランチを始めることもでき るのではないかと考えているようで、新たな効果、新たな賑わいが出てくる。 高台地区に庁舎が移転してしまうと、大曲地区は離れ小島のような状態にな ってしまう。そのようなことで金市舘ビル跡地に賛成である。